

房総半島沖のゆっくりすべり

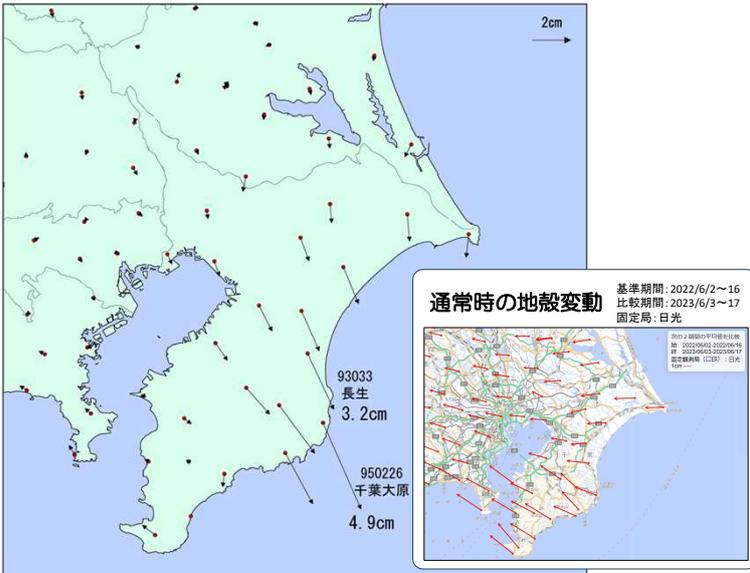
海側のプレートの沈み込みに伴い、陸側のプレートの端が引きずり込まれ、限界に達したときに陸側のプレートが跳ね上がり大地震が発生します。

海側のプレートと陸側のプレートとの境界部分は、急激にすべって地震がおこるだけでなく、地震を起こさずときどき時間をかけてゆっくりとすべる場合もあることが分かっています。

房総半島沖では、不定期にこの「ゆっくりすべり（スロースリップ）」が観測されています。このようなプレート境界の監視（モニタリング）は、地震発生の可能性の評価に重要な要素になります。

電子基準点が捉えた2018年のゆっくりすべり

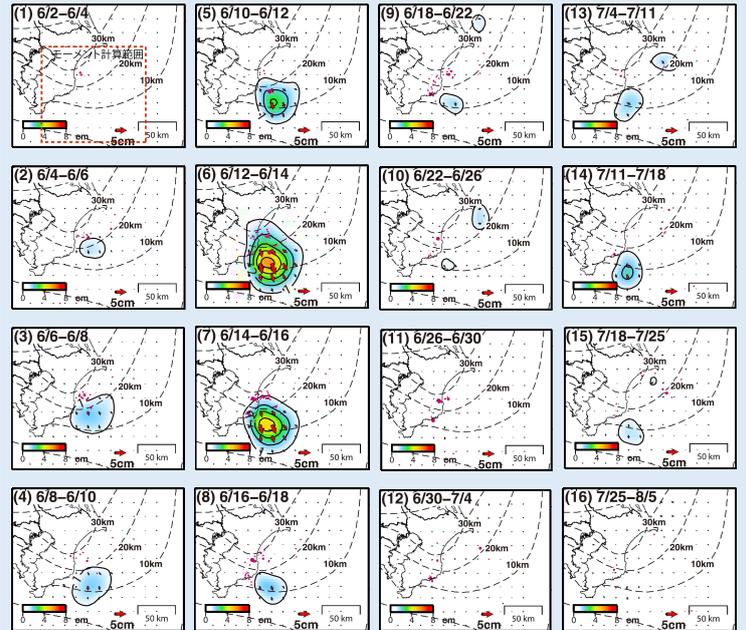
基準期間：2018/5/20～30 比較期間：2018/8/5～6 固定局：日光



ゆっくりすべりが発生すると、通常とは違う向きの変動となります。

ゆっくりすべりの推移 (2018年6月2日～8月5日)

時間依存インバージョンで推定したフィリピン海プレート上面の滑り分布の時間変化



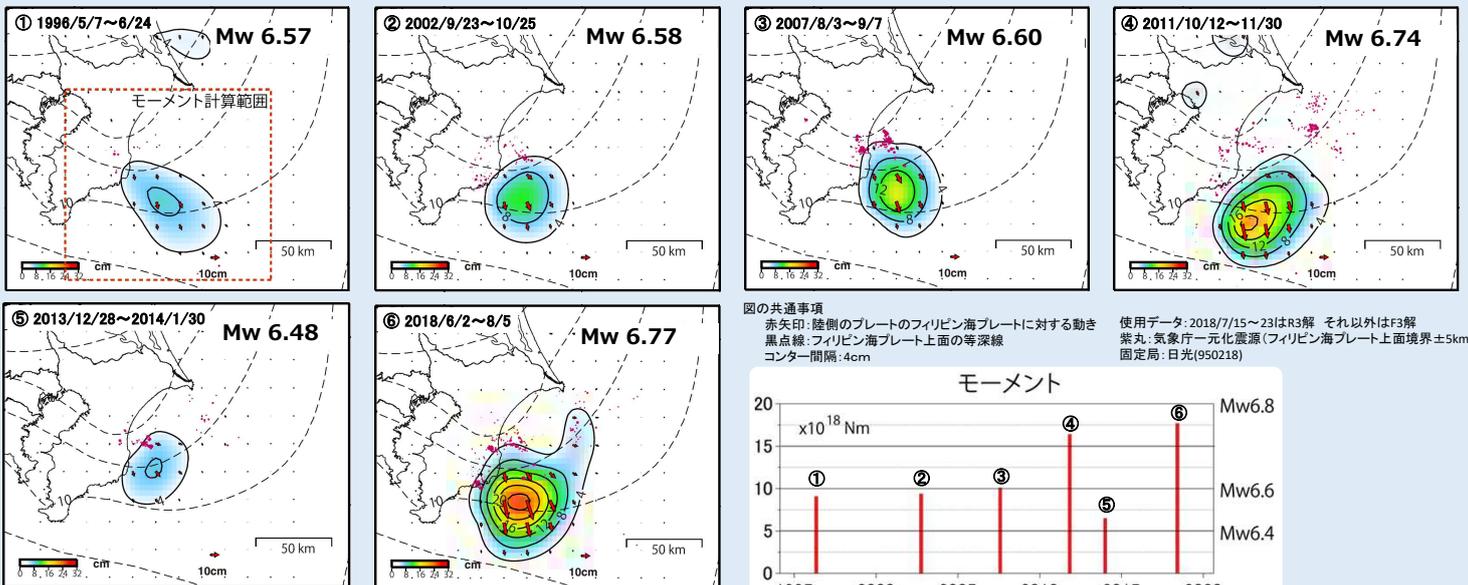
図の共通事項

赤矢印：陸側のプレートのフィリピン海プレートに対する動き
黒点線：フィリピン海プレート上面の等深線
コンター間隔：1cm

紫丸：気象庁一元化震源(フィリピン海プレート上面境界±5km)
固定局：日光(950218)

電子基準点の観測結果を解析すると、ゆっくりすべりがプレート境界面上のどこで発生したか、そしてどれだけすべったかを推定できます。右上の図では、2018年6月5日頃からゆっくりと始まり、6月10日頃から16日頃にかけて急激に変動した後、変動が緩やかになり、7月末頃まで継続し収束したのがわかります。

1996年から現在までに観測されたゆっくりすべり



房総半島沖では、1996年から現在まで6回のゆっくりすべりが確認されています。すべりの方向や領域は似ていますが、すべりの大きさは毎回異なっており、2018年がこれまでで最大です。

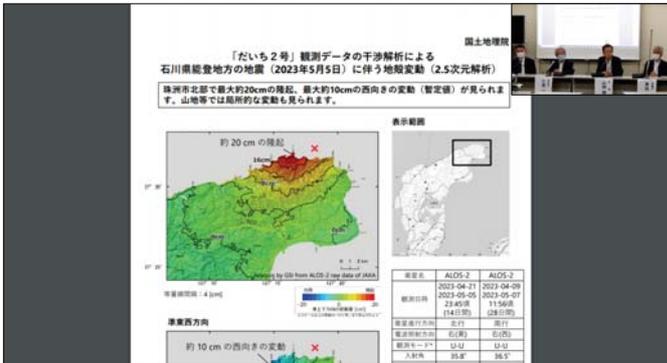


地震予知連絡会

地震予知連絡会は、地震に関する観測研究を実施している関係機関や大学の26名の委員で構成され、地殻活動（地震活動・地殻変動等）のモニタリング結果と地震発生の予知・予測に関わる研究についての情報交換並びに学術的検討を行っています。本会議を年4回定期的に開催するほか、必要に応じて本会議、運営検討部会を随時開催しています。



地震予知連絡会は、政府として地震予知の実用化を促進する旨の閣議了解（昭和43年5月）及び測地学審議会建議（昭和43年7月）を踏まえて、地震予知に関する調査・観測・研究結果等の情報の交換とそれらに基づく学術的な検討を行うことを目的に、昭和44年4月、国土地理院に事務局を置き発足しました。



地殻活動モニタリングに関する検討結果等（記者会見説明映像）の公開

地震予知連絡会
The Coordinating Committee for Earthquake Prediction, Japan

第239回地震予知連絡会

概要

- 地震予知連絡会について
- 地震に関する調査研究体制
- 地震予知連絡会運営機構
- 地震予知連絡会委員名簿
- 関係機関

最近の活動報告

- 第239回(R05.05.21)
- 第238回(R05.02.28)
- 第237回(R04.11.25)
- 第236回(R04.08.29)
- 第235回(R04.05.16)
- 第234回(R04.02.25)

更新情報

- R05.06.16 第239回地震予知連絡会概要を掲載しました。NEW
- R05.03.30 会報第109巻を掲載しました。
- R05.03.08 第239回地震予知連絡会概要を掲載しました。
- R04.12.07 第237回地震予知連絡会概要を掲載しました。
- R04.10.04 会報第109巻を掲載しました。
- R04.09.05 第236回地震予知連絡会概要を掲載しました。
- R04.05.30 会報第107巻を掲載しました。
- R04.03.30 第235回地震予知連絡会概要を掲載しました。
- R04.03.04 第234回地震予知連絡会概要を掲載しました。

地震予知連絡会の関係機関(令和5年7月現在)

<国立大学法人等>

- 北海道大学地震火山研究観測センター
- 東北大学地震・噴火予知研究観測センター、災害科学国際研究所
- 筑波大学生命環境科学研究科
- 東京大学大学院理学系研究科、地震研究所
- 東京工業大学地球惑星科学専攻
- 名古屋大学地震火山研究センター
- 京都大学地球物理教室、防災研究所
- 九州大学地震火山観測研究センター
- 鹿児島大学南西島弧地震火山観測所
- 統計数理研究所
- 同志社大学理工学部

<国の機関、国立研究開発法人の機関>

- 国土地理院
- 気象庁、気象研究所
- 海上保安庁海洋情報部
- 防災科学技術研究所
- 海洋研究開発機構
- 産業技術総合研究所 地質調査総合センター
- 宇宙航空研究開発機構

<その他>

- 神奈川県温泉地学研究所

本会議の概要、記者会見説明映像、関係機関の報告資料等は「地震予知連絡会ホームページ」でご覧いただけます。

